

SEI WORLD

2012
08
Vol.419



住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

Glorious には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、
Excellent には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な
あるべき姿を示しています。

Contents

トップメッセージ

2 頼んだぞ、住友電工 陸上競技部



特集

3 世界を変えた、 光通信用モジュール。



製品技術

5 光ファイバ・ケーブル



Latest Information

6 “LEAF to Home”の EVパワーステーションに 「SEVD-01M」を納入



今月の関係会社紹介

9 SHG Sumitomo Electric Hartmetall GmbH



頼んだぞ、住友電工 陸上競技部



いささか、社業から離れる話題ですが、住友電工陸上競技部OB会名誉会長として、本稿をお借りして当社陸上競技部のPRを。ロンドン五輪の真つ最中でもあり、ご容赦ください。

7月23日に対外公表いたしました。九州の有力実業団チームであるSUMCO陸上競技部より、監督と選手の計6名の皆さんの移籍を受け入れることを決定、本年8月1日付で入社頂きました。今年2月の東京マラソンで2時間12分台を記録した藤山選手をはじめ、マラソン・10マイル走の実力者揃いです。当社陸上競技部は、毎年元日にTV放映もされる

ニューイヤード伝では、あと一歩のところ、予選で苦杯を嘗めてきましたが、実績のある新メンバーの加入によって、初出場という目標達成も十分視界に入ってきました。

短距離分野も、大幅に選手層が厚くなりました。残念ながら五輪出場はなりませんでしたが、男子100mの小谷選手、女子100mハードルの伊藤選手は、来年モスクワで開催される世界陸上出場を十分狙える実力があり、引き続き精進して欲しいものです。

跳躍分野でも、走幅跳の小川選手が7月の兵庫陸上競技選手権大会において、自己新記録更新で優勝という結果を出してくれました。

先日、当社伊丹製作所近くの住友総合グラウンドの陸上競技用トラックを、全天候舗装へ改修し、寄贈いたしました。住友総合グラウンドは、住友グループ社員だけでなく、地元の養護学校や中学生の陸上教室等にも開放、利用されています。伊丹製作所の開設70周年記念や地域社会貢献の観点から寄贈を決定したのですが、当社陸上競技部にとっても、練習環境

が大幅に改善されます。これまでは、勤務終了後に兵庫県尼崎市のグラウンドに移動、練習をしてきたのですが、製作所近くの住友総合グラウンドでの練習が可能になります。

全員を本稿で紹介することはできませんが、陸上競技部全員が、それぞれ目標と時間軸（達成までのスケジュール）を明確にし、一歩ずつ前に進んでいくって欲しいと思います。

また、皆さまにおかれましては、住友電工グループ同様、当社陸上競技部へのご声援のほど、宜しくお願いいたします。

住友電工陸上競技部
Webサイト
<http://www.sei.co.jp/trackfield/index.html>

西江 光昭 Mitsuki Nishie

1974年の入社以来、ほぼ一貫して光通信用モジュールの開発に従事し、世界初の双方向光CATVシステムも完成させた。伝送デバイス研究所長、解析技術研究センター長などを経て、現在は、材料技術研究開発本部 担当技師長。2006年から当社フェロー。
横顔／趣味はゴルフとオーディオ。晴れた日はグリーンか練習場へ、雨の日は自作オーディオでジャズを聴く。ラジオ少年時代からモノづくりが好きだった。「ある程度大きなオーディオで聴くと気持ちいいですね」。耳を傾けるのは、主に'50年代、'60年代のスタンダード。



世界を変えた、 光通信用モジュール。

情報化社会を支える光通信技術。

その黎明期から光通信用モジュールの研究開発に力を注いできたのが、当社フェローの西江光昭。最前線に立つ技術者こそが知る光通信の歴史、そして技術開発の醍醐味を語ります。

■ 武田信玄も使った!? 光デジタル通信

光通信の歴史は「のろし」にまで遡ります。煙が出てくるか出ていないかの0か1で情報を伝える、極めて原始的なデジタル光通信です。のろしはやがて手旗信号となり、0と1の信号を組み合わせ、それぞれに意味をもたせることで発達してきました。

そして光ファイバの誕生により、飛躍的な進歩を遂げました。近代化の始まりです。1966年にチャールズ・カオ博士の論文発表によって、「低ロスで遠くまで情報を送れる光ファイバの予見」がなされ、これをきっかけに'70年から世界中で光ファイバの研究開発が始まりました。以前から研究を進めていた当社も、本格的な取り組みを始めたのです。

大学院で光通信を研究していた私は、'74年に住友電工に入社しました。光ファイバの研究開発を進めている住友電工でも、光通信のシステム開発の船頭はまだいないはず。自分がそれを担いたい、そんな思いを抱いていました。

■ 世界初の双方向 光CATVシステムを完成

入社直後の'70年代後半、光通信のエポックメイキングとなるプロジェクトが立ち上がります。東生駒映像情報システム「H-OVVS」

です。通商産業省(現・経済産業省)のビッグプロジェクトで、光ファイバを使ってセンタと130軒の家庭をつなぎ、映像の双方向通信を行う世界初の試みです。当社は光ファイバと送受信機の開発を受注し、世界初の双方向光CATVシステムを完成させました。光源となる「LED」とつが20万円する時代。各社が実験室で少数の試作をしていた時に、当社は実用に耐える部品の開発で、光通信技術を大きく進展させることができました。

■ デジタル伝送技術の 開発をスタート

ビッグプロジェクト後はデジタル時代の到来を予想し、「デジタル伝送技術の開発をスタート」。そして'70年代末には、光伝送用モジュール「スミリンク」TMを製品化しました。これが光データリンクのデビューです。

光データリンクとは、光通信を行う際に使われる最も基本的な部品のひとつです。図1のように、光送信モジュールと光受信モジュールで構成され、伝送路に光ファイバを使います。光送信側では、

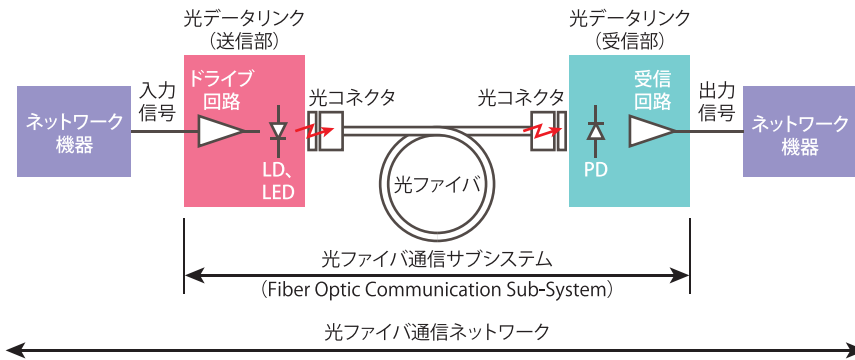


図1 光ファイバ通信システム

電気信号を光信号に交換し、光ファイバを通してその信号を受け取る光受信側では、光信号を電気信号に変換する機能を持っています。今やブロードバンドネットワークのいたるところで使われていますが、世界で初めて光通信用の光電気変換モジュールを「光データリンク」と命名したのは、住友電工だと思われま

「できないはずはない」 新製品を開発

発売当初スミリンク™は苦戦しましたが、'80年代にLANが出て少しづつ需要が拡大しました。しかし、欧米の先行有力メーカーと戦うには、まだ力不足です。せっかくの提案もカスタムのできないために他社に受注を奪われるなど、世界市場での苦しい闘いが続きました。

そこで社内メンバーで議論し、ユーザが使いやすい画期的な製品を作ろうと開発に乗り出したのが「スーパースミリンク™」です。「S」などの半導体素子に使われるモールド樹脂で光部品を固めるという新しい試みです。それまでのネジと半田付けが必要なモジュールとは違う信頼性の高い製品で、競合他社に差をつけた。しかし、無謀なプロジェクトだと言われました。150度以上に熱した樹脂でのモールドなど、精密な光部品でできるわけがないという声です。

「できないはずはない」。私たちは人手をかけ、この開発と光精密部品の設計、そして樹脂モールドの実装開発を同時進行で行い、2年間にわたって取り組みました。'90年3月ついに完成。アメリカ西海岸から東海岸まで新製品キャラバンを実施したところ、

大好評でした。「こんな無謀なことにチャレンジする住友電工は素晴らしい会社だ」と言われるほどでした。

開発から10年強、 世界のトップメーカーに

ところが、新製品を出した直後に、欧米の有力メーカー4社が互換性のある製品を出し、またしても負けそうになります。私たちはユーザの基板に工夫をしてもらうことにより、大手製品と互換性が保てることを見出し、拡販を図りました。この方策が成功し、ようやく世界シェアトップのユニークな製品を開発することができました。

その後、公衆通信用のモジュールに開発の軸足を移しましたが、ベースになったのは、やはりモールド技術です。ちょうどこの頃、公衆通信システムの世界標準が決まり、当社も小型低消費電力化を武器に再び世界シェアナンバーワンを獲得。光データリンクの開発を始めて10年強、'90年代半ばでようやく世界のトップメーカー仲間入りを果たすことができました。

技術開発は 生物の進化と同じ

現在私は光通信の研究開発の現場から離れ、材料技術の

研究開発を広く見ていますが、やはり技術開発は面白いと思います。不変の真理を追究する学問に対して、科学を組み合わせる「こんなものを作りたい」という人間の思いがあるからです。だからこそ、同じものを作っても必ず個性が出る。それは会社と技術者の個性であり、両方のDNAが組み合わされて、初めて進歩した技術や製品ができる。技術開発は、生物の進化のようなものではないでしょうか。

住友電工のDNAは、着実にまじめに物事を進める力だと思えます。また、技術を次々と発展させ、新しいものを生み出していくDNAもあります。

私が作ってきた製品も住友電工のDNAの中で発展し、私自身のDNAを組み込んで生まれました。そんな技術開発の醍醐味を、若い技術者の皆さんにも感じて欲しいと思います。激しい環境の変化が続く中、今後環境に適合した技術が生き残り残っていくでしょう。決してあきらめず原点からずれることなく、やるべきこと、やりたいことは何かを常に振り返りながら取り組んでください。



2000年
小型着脱可能型
(Small Formfactor Pluggable)
光データリンク



1995年
公衆通信網(SDH)用樹脂モールド型
光データリンク



1991年
FDDI-LAN用樹脂モールド型
光データリンク(左)、
送受信部クリアモデル(右)



1983年
スミリンク™初期モデル
(トークンリングLAN用)



1978年
Hi-OVISに使用された
光送信サブアセンブリ

SEI子さんと学ぶ

もっと知りたい
あの製品技術

私と一緒に
学びましょう!



製品データ

生産開始

1974年

生産拠点

日本(横浜、栃木、大阪)、
米国、中国

今月の注目製品

光ファイバ・ケーブル

海外に住む友人とチャットを楽しむ、休日にインターネット動画配信で映画を楽しむ。
住友電工グループの光ファイバが快適なインターネットライフを支えています。

当社の光ファイバ・ケーブルの
輸出第一号は、1978年、
米国・フロリダ州のディズニー・ワールドにある
電話局間を結ぶものでした。



光ファイバってなに？

光ファイバは人間の髪の毛ほどの細いガラスでできており、その中に光信号を閉じ込め、この光信号をあまり減衰させることなく数十km先まで伝搬させることができる高性能の伝送媒体です。それまで通信用に使用されてきた銅線に比べ、電磁誘導ノイズの影響を受けず通信安定性が高い、高速かつ長距離伝送が可能、といった特長があり、開発当初は「夢の通信方式」とも言われました。



光ファイバ母材

光通信システムの仕組み

電話、パソコンなどの端末から送られる電気信号は、変換器で光信号に変換され光ファイバに送り込まれます。光ファイバの中を伝搬した信号は、通信相手側に届くと、変換器で光信号が電気信号に変換され、各端末に送られます。光ファイバは、日本国内は末端にいたるまで、また太平洋などの海底にも敷設され、世界各国を結んでいます。



最近の開発品を教えてください。

当社の光ファイバは伝送損失が低く、長さ方向での特性が安定しているとのコメントをお客様に頂いています。また光ファイバの機械的強度をはじめ、長期信頼性にも優れているとの評価も頂いています。

当社製品のどいつた点がお客様に喜ばれていますか？

光ファイバは不純物が混入すると光の伝送特性が劣化したり、ファイバの強度が低下する問題が発生します。分析装置の検出限界以下の不純物や、目に見えないレベルのダストでも光ファイバの特性に大きな影響を及ぼします。そこで工場内の環境はもちろん、製造装置に使用する部品の品質にも注意を払う必要があります。昨年の東日本大震災では設備に大きな被害が発生しましたが、少しでも早くお客様へ光ファイバをお届けできるよう、震災直後から工事関係者の方々の献身的な協力のもとで全社一丸となつて取組み、早期に設備を復旧することができました。この経験を通じて工場の団結力と一体感がこれまで以上に強まりました。

光ファイバを製造する上で難しいことはありますか？

技術者に
聞きました



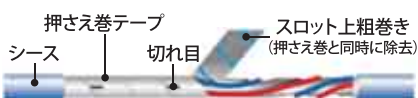
清原住電(株) 製造部
川崎 希一郎



清原住電(株) 製造部
多田 満

EZremove[®]-plus(構造例)

※押さえ巻テープの巻き方・構造・除去作業は一例です。



解体が容易な光ケーブルを開発し、販売開始直後から幅広いお客様に引き合いを頂いております。これまでは粗巻きと押さえ巻を切断するために刃物工具が必要であり、光ファイバテープ心線を傷つけないよう慎重な作業が求められていました。今回開発した製品では、押さえ巻に切れ目を入れることで、刃物を使用することなく手で簡単に除去できます。またスロット上の粗巻きを押さえ巻に溶着することで押さえ巻と同時に除去でき作業時間が大幅に短縮できます。

お知らせ

電力事業部
 「LEAF to Home」
 EVパワーステーションに
 「SEVD-01M」を納入



日産自動車(株)の「LEAF to Home」は、二チコン(株)が販売する専用のEVパワーステーションを設置することで、日産リーフのバッテリーから家庭に電力を供給するシステムです。夜間電力の活用や電力需要のピークシフトに貢献するほか、停電時や非常時などにはバックアップ電源としても活用が可能です。

当社の充電器用コネクタ付きケーブル「SEVD-01M」は、専用のEVパワーステーションに取り付けられ、電気自動車の大容量バッテリーから電力を取り出す際や、家庭の電力を電気自動車に充電する際に用いられます。「SEVD-01M」は、EV直流充電器用として開発・製品化しましたが、各種評価試験で確認された高い安全性、優れた操作性及びデザインが評価され、当該システムにも適用されました。

SEIテクニカルレビューWebサイト <http://www.sei.co.jp/tr/>

お知らせ

「SEIテクニカルレビュー181号」
 発行のお知らせ

日産自動車(株)のTELECOM (LEAF to Home体験篇)でも実際の操作状況が紹介されており、簡単に扱える様子をご覧頂けます。

住友電工グループ技術論文誌「SEIテクニカルレビュー181号」(和文2012年7月号)を発行し、当社Webサイトに掲載しました。

「SEIテクニカルレビュー」は、当社グループ技術者の研究成果発表の場であるとともに、開発した技術・製品についてお客様に専門的に説明する営業活動支援ツールとして、和文号・英文号を年2回ずつ発行しています。

今回号から、より一層の内容充実を図るため、誌面冒頭にテーマに沿った論文を集めた「特集」を掲載することになりました。今回の特集テーマは、「切削工具」高機能化・省資源技術動向と新製品」です。ぜひ、Webサイトをご覧ください。



受賞

5/30
 アドバンスドマテリアル研究所
 (社)日本フラインセラムックス協会
 より「産業振興賞」を受賞

当社のナノ多結晶ダイヤモンド「スミダイヤ® バインダレス」の実用化開発の成果に対して、(社)日本フラインセラムックス協会より、協会賞の「産業振興賞」を受賞しました。

本賞はフラインセラムックス産業の振興に顕著な創造的業績をあげた個人・企業等に対して贈賞されるものです。

「スミダイヤ® バインダレス」は、新たに開発した超高压発生技術と直接変換焼結技術により創製したこれまでにない新しいダイヤモンドです。数十ミクロンの微細なダイヤモンド粒子が直接強固に結合しており、単結晶ダイヤモンドを凌駕する硬さと強度を持ち、耐熱性にも優れる画期的な硬質材料です。

今回の受賞は、「スミダイヤ® バインダレス」を用いた加工用工具製品を開発し、特にエレクトロニクス製品や光学素子の小型・軽量化並びに高精度化を推進し、日本の産業技術の発展に貢献した功績を評価頂いたものです。



新技術

6
21

半導体技術研究所
**発振波長530nm帯の
 100mW以上の光出力を有する
 純緑色半導体レーザーを開発**

当社とソニー(株)は、発振波長530nm帯で100mW以上の光出力を有する純緑色半導体レーザーの開発に世界で初めて成功しました。

現在、光の三原色(赤・緑・青)の光源として、赤色と青色の半導体レーザーは量産化されていますが、今後はレーザープロジェクトなどの映像表示デバイスの高性能化に向けて、高出力の緑色半導体レーザーの開発が期待されています。現在、緑色については、赤外光を光学素子により波長変換したレーザーが主に用いられていますが、光源が大型かつ高価であるという課題がありました。また、従来の窒化ガリウム系材料を用いた緑色レーザーは、発振波長が520nm以下で光出力も数十mW以下に限定されているため、十分な輝度が確保できませんでした。

そこで、当社がこれまで開発してきた半導体窒化ガリウム基板と結晶成長・加工技術、ソニー(株)がブルーレイなどで培った窒化ガリウム系レーザー技術を生かして共同開発を進めてきました。両社で構造設計・結晶成長・加工、電極など半導体レーザーに関わる全てのプロセスに新規技術導入ならびに技術改良を加えた結果、発振波長530nm帯で100mW以上の光出力を有する純緑色半導体レーザーの開発に成功。従来の窒化ガリウム系緑色レーザーと比べて、約2倍^{※2}の高輝度とNTSC比182%(CIE 1976)^{※3}の広色域化を実現しました。

お知らせ

7
6

当社Thunderbolt ケーブルWebサイト <http://www.sei.co.jp/ewp/J/thunderbolt/>

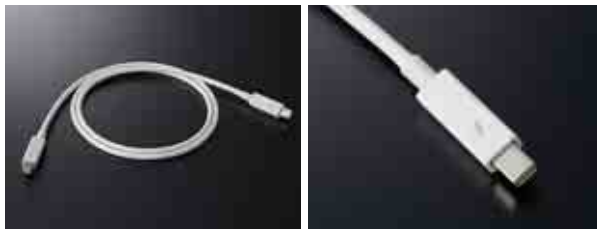
ラインアップ

長さ	黒色	白色
0.3m	○	○
0.5m	○	○
1.0m	○	○
1.5m	8月上旬販売開始予定	
2.0m	○	○
3.0m	○	○

Amazon.co.jp 販売サイト

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B007SJ3HTW/gp/ref=nofref?ie=UTF8&s=computers&psc=1>

・Amazon は、米国 Amazon.com, Inc. またはその関連会社の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
 ・Thunderbolt、Thunderbolt IT は、米国 Intel Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。



Thunderbolt ケーブル(白色)

住友電装株式会社
**「ワイヤーハーネス技能五輪
 2012」を開催**

ワイヤーハーネスの製造を行うグループ会社54社・19万人の製造技能の頂点を決める競技会、「ワイヤーハーネス技能五輪」を7月6日に三重県の鈴鹿サーキットで開催しました。

この大会は、2003年より開催され、今年は、世界各国での厳しい予選を勝ち抜いた、アジアや米州・欧州の14カ国から132人の選手が集結しました。実に1500人に1人の割合で選ばれた選手は、ワイヤーハーネス作りの工程を再現した



テープカットの様子



記念撮影

※日本陸上競技連盟の第四種公認を受けた競技場は、対抗競技会、記録会に使用できます。

住友総合グラウンドは、住友グループの福利厚生施設として1965年に設立されて以来、住友グループ社員だけでなく、地元の養護学校や中学生の陸上教室などにも開放し利用されてきました。

当社は、伊丹製作所が昨年開設70周年を迎えたこともあり、総合グラウンドの名に相応しい環境整備、また地域社会への貢献にも資するものと考え、寄贈を決定したものです。

改修にあたっては、住友ゴム工業(株)製のゴム・ウレタン複合タイプの資材(国際陸連規格適合仕様)を使用しました。

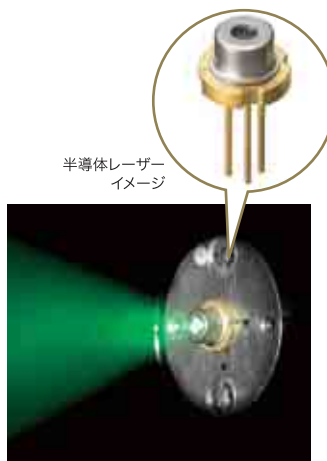
また、住友総合グラウンドは、日本陸上競技連盟による第四種公認競技場[※]の検定審査が終わり、2012年8月1日から2017年7月31日までの公認許諾を得ました。これにより、本年8月以降、住友総合グラウンド陸上競技場は、公認競技場として活用頂けます。

新製品情報

6/28

電子ワイヤー事業部
オンラインストアAmazonの
Thunderboltケーブルの
ラインアップを拡充

当社は、Amazon.co.jpで販売中のThunderboltケーブルのラインアップを拡充しました。従来の4種類から色(白色)・サイズ(0.3m・1.5m)を増やし12種類となります。



純緑色半導体レーザー発振の様子

今回、高出力の純緑色半導体レーザーを開発したことで、光の三原色(赤・緑・青)レーザー光源が揃うことになり、高輝度と広色域を実現するレーザープロジェクトや小型・軽量・低消費電力を生かした携帯型レーザープロジェクターなど、幅広い用途への活用が期待されます。当社とソニー(株)は、純緑色半導体レーザーのさらなる高出力化と高効率化、高品質化を目指し、引き続き開発を進めていきます。

※12012年6月21日発表時点
※2窒化ガリウム系材料を用いた波長の500nm以下で光出力60mW以下の半導体レーザーと比較した場合
※3LTO比は、今回開発した純緑色半導体レーザーと既存の赤色・青色半導体レーザーを組み合わせる場合

寄贈

7/7

住友総合グラウンド陸上競技場に
全天候舗装トラックなどを寄贈

当社は、兵庫県伊丹市にある住友総合グラウンド(管理・住友不動産(株)の陸上競技用トラックの全天候舗装への改修を行い、7月7日(土)に、当社社長松本正義をはじめ関係者出席のもと、寄贈式及び記念イベントとして当社陸上競技部選手による走り初めを行いました。



表彰式の様子

全5種目で、スポーツ競技さながらの緊張と興奮のなか熱戦を繰り広げました。今回団体戦の頂点に立った会社は、ベトナムのSunidense Vietnam Co., Ltd. 日本企業をはじめ世界の企業の進出が加速しているベトナムの勢いを感じる結果となりました。当社グループでは、技能五輪をきっかけに、文化・習慣の異なる様々な人が、ワイヤーハーネス製造技能のスキルアップという一つの目標に向かって切磋琢磨することで、グループ全体のレベルアップ、品質向上を目指します。

TOPICS スマイルリレー

住友電工グループの社会貢献活動のご紹介

当社の研修施設のひとつ、南箱根セミナーハウスでは、障害福祉サービス事業所「クリエート太陽」さんで製作されたグッズの展示販売を行っています。

昨年、スマイルリレーブログで紹介したところ、それ以前と比べて倍近い売り上げとなり反響の大きさにとても驚きました!そして、なんと!昨年12月にはクリエート太陽さんから「感謝のしるし」として、皆さんで製作された素敵な長椅子を寄贈いただきました。クリエート太陽さんでは、毎年障害者週間に

合わせて取引先の1つに長椅子を寄贈されており、今回は大変有難いことに当館を選んでいただいた、というわけです。

幅135cmのその長椅子は、座り心地も抜群で休憩時の憩いの場となっています。贈呈式には、実際に長椅子の製作に携わった方にもお越しいただき、2人声を合わせて目録を読み上げてくださいました。何度も何度も練習してきてくださったということが伝わってきました。ありがとうございました!



贈呈式の後、クリエート太陽さんと当館スタッフとで記念撮影

クリエート太陽さんでは、様々なグッズを製作されています。メールでのご相談、完成品の配送も可能ですので、興味のある方はぜひご相談ください。

(福)あしたか太陽の丘 クリエート太陽
http://www.a-taiyou.jp/09_taiyou/06.htm

私が紹介します



金田 泰幸

切削工具の欧州市場販売会社として、欧州からロシア、南アフリカまでを商圏として活躍するドイツより

SHG

Sumitomo Electric Hartmetall GmbH

今月のグループ会社紹介

グローバルグループ vol.5



欧州メーカーがリードする市場のなか、世界に通じる新製品で販路の拡大をめざすSHGからのレポートです。

会社概要



名称：Sumitomo Electric Hartmetall GmbH

設立年月：1981年5月

事業内容：超硬・CBN・ダイヤモンド切削工具の
販売、テクニカルサポート

代表者：村山 敦

従業員数：125名(2012年7月)

日本人駐在員数：11名(株アライドマテリアル
1名をふくむ)



住友電工とのつながりは

Sumitomo Electric Hartmetall GmbHは、切削工具を販売するハードメタル事業部の欧州市場販売会社として、1981年に設立されました。現在までにフランス、イタリアの支店に加え、チェコ、ハンガリー、ロシア、トルコに駐在員事務所を開設。英国の販売会社であるSumitomo Electric Hardmetal Ltd.とともに、ロシアから南アフリカまで切削工具の販売と技術サービスをおこなっています。

欧州市場向け切削工具製品の技術支援と市場動向のフィードバック、OEM(相手先ブランド)による新規商流での拡販

こんな仕事をしています

私は2004年12月からSHGに駐在し、欧州市場での当社製品販売における技術支援と市場での技術動向の日本へのフィードバックをおこなっています。SHGが販売している切削工具は、自動車や航空機に代表される金属部品の機械加工に用いられますが、これを支える高精度な加工方法や切削工具は、今でも欧州メーカーがリードして発展しており、当該分野における欧州市場は極めて重要な位置を占めています。

この市場において、顧客への技術サービスや新製品の導入・紹介などの活動を通し、当社製品の販売拡大を図るとともに、技術動向の日本へのフィードバックをおこない、世界に通じる当社新製品の開発に貢献したいと考えています。加えて、自社ブランドでの販売のみならず、他社ブランドでの販売(いわゆるOEM)など、既存の商流にとわれない新たな商流の開発を進めており、販路の多様化と拡大を図っています。



SHGのスタッフ

現地スタッフの紹介



ノイス

みなさんこんにちは。私は、2001年に技術部門に入社し、現在技術部次長として当社新製品の評価や導入に関わる責任者として勤務しています。入社後10年はあっという間に過ぎてしまいました。残り20年、定年になるまで、SHGにて楽しく勤務したいと考えています。

また、週末には自宅近くの河川のレスキューチームの一員として従事しており、現在は広報部門の責任者です。



パケブッシュ

みなさんこんにちは。私は入社して今年で23年目になります。現在、購買部門のスーパーバイザーとして、当社製品の日本からの調達や、当社ドイツ南部製造拠点からの購入を担当しています。

趣味はなんといってもサッカー観戦で、地元Borussia Moenchengladbachの熱狂的なファンです。また自宅の庭のガーデニングも好きで、池には鯉もいますよ。

現地レビュー

環境問題への意識が高いドイツのお国柄

日常生活でも関心の高い環境問題

欧州各国の中でも特にドイツは、環境問題への意識が高い国です。東日本大震災を契機に、すでに原発全廃を決定し、再生可能エネルギーへの転換をさらに推進していますが、日常生活の至る所でも環境・リサイクルへの関心の高さがうかがわれます。



スーパーのビール売場



スーパーの瓶回収機

アルミ缶でのビール販売は限定

ドイツといえば自動車とビールを連想すると思います。この国では、自動車の路上での洗車は禁止されています(おそらく地下水の汚染防止)。このため、日本でよく見られる家での洗車風景を目にすることはなく、必ずガソリンスタンドなどの洗車場にて洗車されています。

また通常ビールは瓶での販売が一般的で、日本で主流となっているアルミ缶での販売は品種・数量とも極めて限られています。こうして販売されるビール瓶にはリファンドが課されており、各スーパーに備えられた回収機にて回収され、リファンドが得られる仕組みになっています。

資源ゴミのリサイクルに貢献

街角のあちこちにガラス瓶や紙、古着などの回収ポストが備えられており、ガラスは色別に分類して回収されています。こうした資源回収のためのシステムは、日本も見習うべきだと思います。



街角のガラス瓶回収ポスト



ライン川



チョコレート屋さん(クリスマスマーケット)



ろうそく屋さん(クリスマスマーケット)



ソーセージ屋さん(クリスマスマーケット)

Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。



手から生まれる「絆」と「技術」

私たちの手からさまざまな“カタチ”が生まれる。
そして、手と手がつながることで“絆”が生まれる。
私たち住友電工グループも、より良い暮らしを創るための技術、
サービスを一人ひとりの手を通して社会に提供しています。

 住友電気工業株式会社

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

本 社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33(住友ビル) Tel.06-6220-4119 Fax.06-6220-6485
本 社(東京) 〒108-8539 東京都港区芝浦3-9-1(芝浦ルネサイトタワー) Tel.03-6722-3100 Fax.03-6722-3109
中 部 支 社 〒461-0005 名古屋市中区東桜1-1-6(住友商事名古屋ビル) Tel.052-963-2700 Fax.052-963-2818
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル) Tel.092-441-1791 Fax.092-473-7084
中 国 支 店 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル) Tel.082-248-1791 Fax.082-249-3483
東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通) Tel.022-262-7540 Fax.022-262-7538
北 海 道 支 店 〒060-0042 札幌市中央区大通西8-2(住友商事ファミヤ大通ビル) Tel.011-241-1375 Fax.011-281-4113
沖 縄 支 店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-21-1(園場ビル3F) Tel.098-866-3213 Fax.098-866-0277
豊 田 事 業 所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町2-4-1 Tel.0565-26-4105 Fax.0565-26-4158

住友電工グループニュースレター 第419号、2012年8月発行 編集発行人/野田太郎

